

# URの震災復興支援の取組み

平成27年12月19日

独立行政法人都市再生機構

—— 街に、ルネッサンス ——



UR都市機構

一日も早い復興へ 全力で取り組んでいます

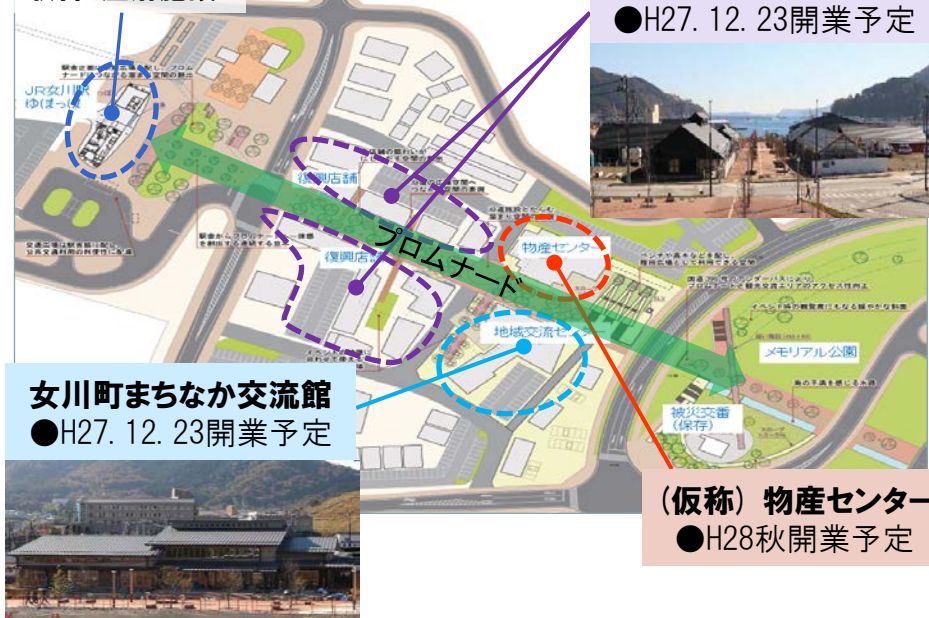
# 復興市街地整備事業の進捗状況（平成27年12月時点）

- 被災市町村(12市町22地区)からの委託により、土地区画整理事業、防災集団移転促進事業等を実施(約1,300ha)
- 平成25年度までに全地区で工事着手し、今年度末までに全22地区で宅地完成・引渡しが始まる予定
- 移転先の高台等住宅団地は、今年度末までに概ね半分の宅地完成予定

## 事例①: 宮城県女川町中心部地区

今年3月の女川駅開業&まちびらきに続き、**今月下旬に駅前商業施設等の開業に合わせて「第2弾まちびらき」を実施予定**

### 駅舎・温浴施設



## 事例②: 岩手県宮古市田老地区

高台団地の帰還促進に向けて、完成前に現地見学会を開催した結果、159/161画地が決定(今年10月から建築開始、順次入居予定)



# 災害公営住宅整備事業の進捗状況（平成27年12月時点）

- 建設予定の全85地区5,881戸について、自治体からの建設要請を受領
- 74地区4,778戸で着工済み、うち、39地区1,758戸が完成・引渡し済み
- 今後、「原発避難者向け住宅」（約800戸）の整備が本格稼働

## <建設事例>



大槌町・大ヶ口地区70戸  
(H25.8完成) **地元産材の活用**



釜石市・花露辺地区13戸  
(H25.12完成) **漁業作業スペースの確保**



女川町・陸上競技場跡地地区200戸  
(H26.3完成) **競技場の活用によりスピード竣工**



陸前高田市・下和野地区120戸  
(H26.9完成) **試験盛土により早期着手**



塩竈市・浦戸桂島地区8戸  
(H27.2一部完成) **島の生活スタイルを住宅プランに反映**



桑折町・桑折駅前地区  
47戸(H27.5完成) **歩道(緑道)整備による安全・安心な住宅地**

# 市街化の実現に向けた取り組み

エリア	ステップ①:計画の見直し等	ステップ②:市街化の促進
高台市街地	市街地規模の縮小 ⇒住民の意向を適宜把握し、適正規模に誘導	住宅再建の促進 ⇒引渡し後2年間の期限を設け早期自立再建を誘導
嵩上げ市街地	中心市街地再生に向けた敷地の集約化 ⇒売却意向あり権利者換地を集約し公有化 ⇒商店再建意向あり権利者換地を集約化 その他商業用地への民有地の集約化 ⇒借地意向のある権利者換地を集約化	中心市街地再生への市町支援 ⇒再生計画の業務受託等により、再生を支援 中心市街地の自立商店再建促進 ⇒引渡し後3年間の期限を設け早期再建を誘導 民有地におけるマッチング支援 ⇒立地意向企業と権利者とのお見合い開催を支援
低地部	業務系用途等に公有地等を集約化 ⇒区画整理等により、公有地を集約化	<div style="border: 2px solid black; background-color: yellow; padding: 5px;"> <p><b>企業アンケートの実施</b>                              ⇒土地利用、立地希望等の動向を探るべく、宮城県と共同で実施中(生活利便施設、製造業等約5,000通の企業に発送済み)</p> </div>

## ■断面イメージ



# コミュニティ形成支援の取組み（集会所の活用）

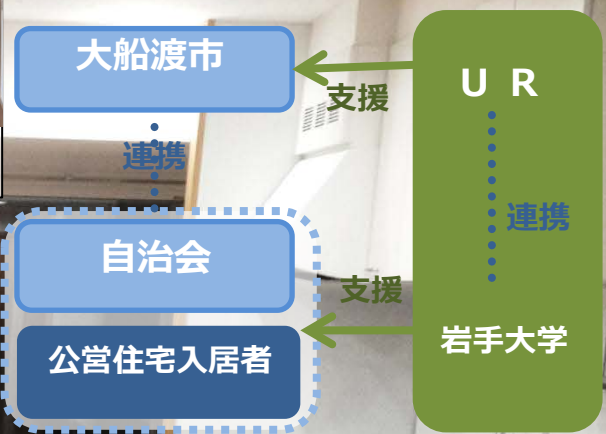
## 災害公営住宅竣工後の課題

- ①入居者コミュニティが形成できていない
- ②集会所が利用されていない

⇒入居者移転後、このような状況のまま数か月が経過。  
 高齢者も多い為見守りの観点からも、早期のコミュニティ形成が重要。



## 実施体制

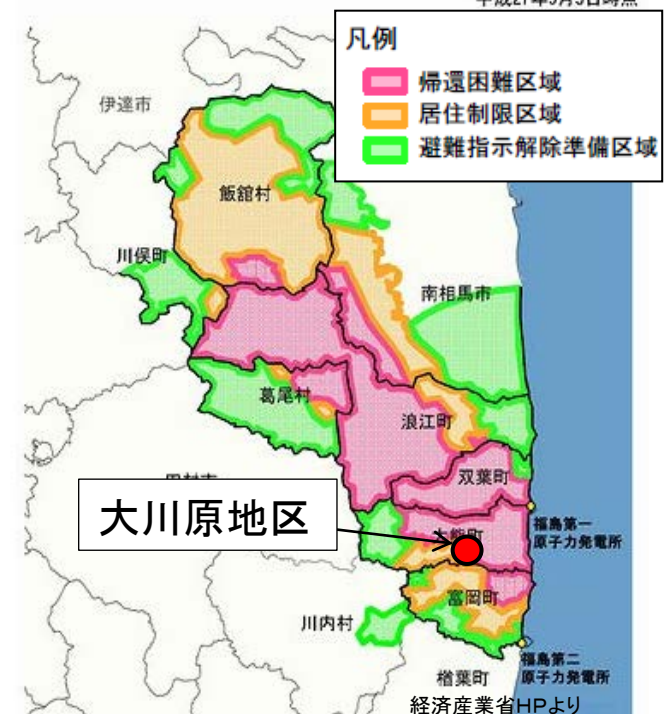


## 実施成果

- ①公民館長からの説明で、自治会ルール等について理解
- ②初顔合わせにより、自治会役員や入居者同士を認知
- ③市内4地区において、班長や団地代表者が決定
- ④入居者から市への要望を直接的に確認
- ⑤市や支援団体、入居者、公民館等の協力により、集会所備品の一部を設置

## 避難指示区域の概念図

平成27年9月5日時点



## 大熊町の復興拠点整備の支援

### <町のまちづくり経緯>

- 平成23年3月 原発事故発生、避難指示
- 平成24年12月 **避難指示区域の再編**を受け、復興まちづくりの検討を本格開始
- 平成26年3月 大熊町復興まちづくりビジョン公表 (**復興拠点として大川原地区を位置付け**)

### <URの支援の経緯>

- 大熊町が行う**復興まちづくりについて相互協力を確認** (H26.3 町と覚書交換)
- 大熊町が行う**大川原地区の復興拠点整備について検討に着手** (基本計画検討について、H26.6に協力協定、H26.9に受委託契約を締結)

**現在、基本設計を実施中 (H27.9受委託契約締結)**

## 大川原復興拠点整備イメージ (帰還住民の住宅や研究施設等の立地想定)



# (参考①) 震災復興支援体制

復旧支援

復興計画策定支援

復興まちづくり支援

- H23.3 東日本大震災発生
- H23.4 **17名** 岩手県下への派遣開始
- H23.7 **37名** 宮城県下への派遣開始
- H23.11 **59名** 福島県下への派遣開始
- H24.4 **172名** 現地に専任チームを配置
- H25.4 **303名** 現地復興支援事務所を設置
- H26.4 **400名** 2本部体制に組織改編
- H27.4 **418名** 福島における現地復興支援体制を強化



- ◆被災地域の早期復興に向け、被災市町村等へ職員を派遣し、復興計画策定等の技術支援及び災害公営住宅や復興市街地整備等の復興まちづくり等を推進
- ◆復興の一層の加速化のため、平成26.4.1に2本部体制に組織改編を行い、現地復興支援体制を強化
- ◆福島県内の災害公営住宅整備の本格化に伴い、基盤整備や住宅建設を円滑に推進するための体制を強化  
(平成27.12.1時点 438名)

- (二重線) ..復興支援本部(盛岡市、仙台市)
- (赤) ..復興支援事務所(12か所)を設置する自治体
- (単線) ..復興まちづくりを支援する自治体

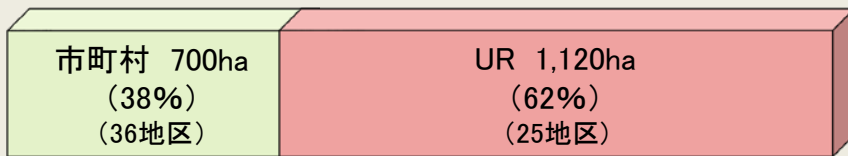
# (参考②) 復興事業全体に占めるURの支援地区数等

## ■復興市街地整備

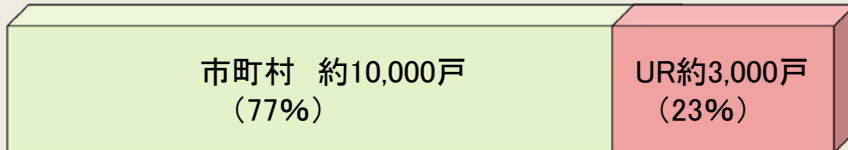
大規模地区を中心に**22地区**で事業受託  
被災地の土地区画整理事業の**6割強**を支援

### I 復興市街地整備

①土地区画整理事業 全体 1,820ha(61地区)

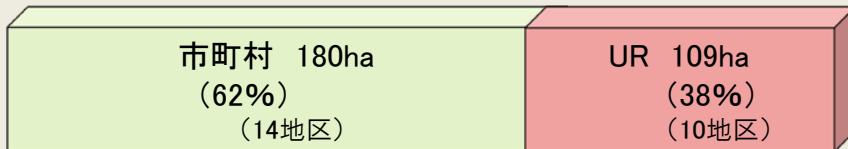


②防災集団移転促進事業 全体 約13,000戸

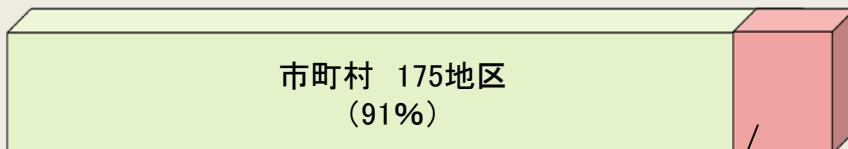


※防集事業の住宅団地内に整備される災害公営住宅戸数を含む

③津波復興拠点整備事業 全体 289ha(24地区)



④漁業集落防災機能強化事業 全体 192地区



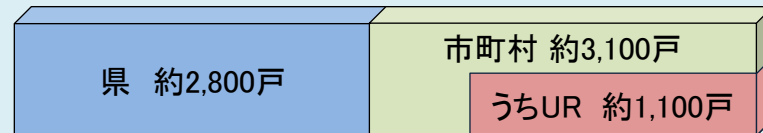
UR 17地区 (9%)

## ■災害公営住宅整備

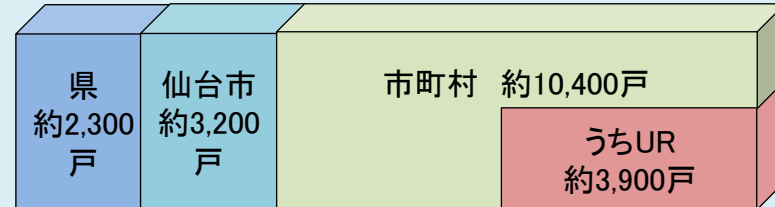
岩手・宮城の市町村整備分の**約4割**、  
福島原発避難者向け等**約5,900戸**を整備予定

### II 災害公営住宅 (建設主体:受託等を含む)

① 岩手県 県市町村合計 約5,900戸



② 宮城県 県市町村合計 約15,900戸



③ 福島県 県市町村合計 約7,700戸



\* 第二次福島県復興公営住宅整備計画による

うちUR52戸

※H27.12.1現在、公表資料による見直し

※URの支援地区数・戸数は、事業中・協議中地区の積上げ



# (参考③) 復興市街地整備事業の進捗状況 (平成27年12月時点)

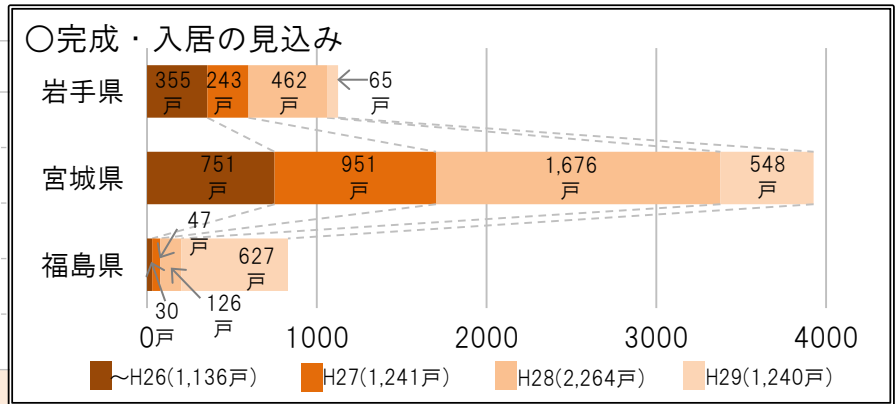
計画策定等受託 事業施行受託 工事着手 土地引渡し開始

県	市町	地区名	事業手法	計画面積	事業期間(年度)	H24	H25	H26	H27	H28～
岩手県	宮古市	田老	区画、防集	45ha	H24～H27					
		鍬ヶ崎・光岸地	区画	24ha	H25～H28					
	山田町	大沢	区画、漁集	19ha	H24～H28					
		織笠	区画、防集	13ha	H24～H27					
	大槌町	山田	区画、津波拠点、防集	59ha	H24～H30					
		町方	区画、津波拠点、防集	40ha	H24～H29					
	釜石市	片岸	区画	23ha	H24～H30					
		鵜住居	区画、津波拠点	60ha	H24～H30					
		花露辺	防集、漁集	2ha	H24～H27					
	大船渡市	大船渡駅周辺	区画、津波拠点	36ha	H25～H31					
陸前高田市	今泉	区画	113ha	H24～H30						
	高田	区画、津波拠点	186ha	H24～H30						
宮城県	気仙沼市	鹿折	区画	42ha	H24～H29					
		南気仙沼	区画	33ha	H24～H29					
	南三陸町	志津川	区画、津波拠点、防集	111ha	H24～H30					
	女川町	中心部	区画、津波拠点、漁港	218ha	H24～H30					
		離半島部	防集、漁集	54ha	H24～H28					
	石巻市	新門脇	区画	24ha	H25～H29					
	東松島市	野蒜北部丘陵	区画、津波拠点	92ha	H24～H28					
東矢本駅北		区画、津波拠点	28ha	H24～H28						
福島県	いわき市	薄磯	区画	37ha	H24～H28					
		豊間	区画	56ha	H24～H28					
合計	計 22地区		約1,300ha			工事着手 6地区 土地引渡し開始 1地区	工事着手 16地区 土地引渡し開始 6地区	土地引渡し開始 11地区	土地引渡し開始 4地区	

※H27.12時点の予定であり、変更となる場合があります。 8

# (参考④) 災害公営住宅整備事業の進捗状況 (平成27年12月時点)

市町	建設地区・戸数	進捗状況
山田町	6地区 233戸	20戸 213戸
大槌町	8地区 241戸	35戸 63戸 143戸
釜石市	3地区 155戸	53戸 89戸 13戸
大船渡市	14地区 227戸	99戸 128戸
陸前高田市	6地区 269戸	119戸 150戸
<b>岩手県 計</b>	<b>37地区 1,125戸</b>	<b>調査・設計中 108戸 工事中 583戸 完成済 434戸</b>
気仙沼市	5地区 1,033戸	798戸 235戸
南三陸町	5地区 432戸	362戸 70戸
女川町	6地区 561戸	198戸 163戸 200戸
石巻市	9地区 436戸	186戸 250戸
東松島市	2地区 477戸	170戸 183戸 124戸
塩竈市	8地区 355戸	245戸 110戸
多賀城市	4地区 532戸	324戸 208戸
名取市	2地区 100戸	50戸 50戸
<b>宮城県 計</b>	<b>41地区 3,926戸</b>	<b>調査・設計中 368戸 工事中 2,311戸 完成済 1,247戸</b>
福島県	5地区 753戸	627戸 126戸
新地町	1地区 30戸	30戸
桑折町	1地区 47戸	47戸
<b>福島県 計</b>	<b>7地区 830戸</b>	<b>調査・設計中 627戸 工事中 126戸 完成済 77戸</b>
<b>全 体</b>	<b>85地区 5,881戸</b>	<b>調査・設計中 1,103戸 工事中 3,020戸 完成済 1,758戸</b>



※設計の進捗により、建設戸数が変更となることがあります。  
 ※「工事中」とは工事受注者決定済のこと（設計段階も含む）。

■ 調査・設計中 ■ 工事中（工事受注者が決定） ■ 完成済